

# 癒しの里構想の考えは

小林市子 議員



問

コメ作りの衰退が懸念され、農業存続への取り組みと、遊休農地を耕作する支援策は。

答：町長

水田の荒廃化が進んでいます。荒廃の防止と担い手育成へのビジョンを起案する。遊休農地対策に補助金交付

答：町長

54委員会のうち、女性委員は43委員会で活躍している。町では勤務する夫婦の一方が係長になつた時、退職を勧奨してきたが、差しさわりのある考え方を持つてない。仕事のストレスを乗り越える決意をすればバックアップする。

答：矢島町長

年度施行の施設まで、当分の間予定していない。索道施設の安全対策上の維持補修は予算計上し、継続的に実施する。

も現在あるが、交付要件の緩和が必要である。

男女共同参画で「パートナーシップふじみ」の行政での推進状況は。

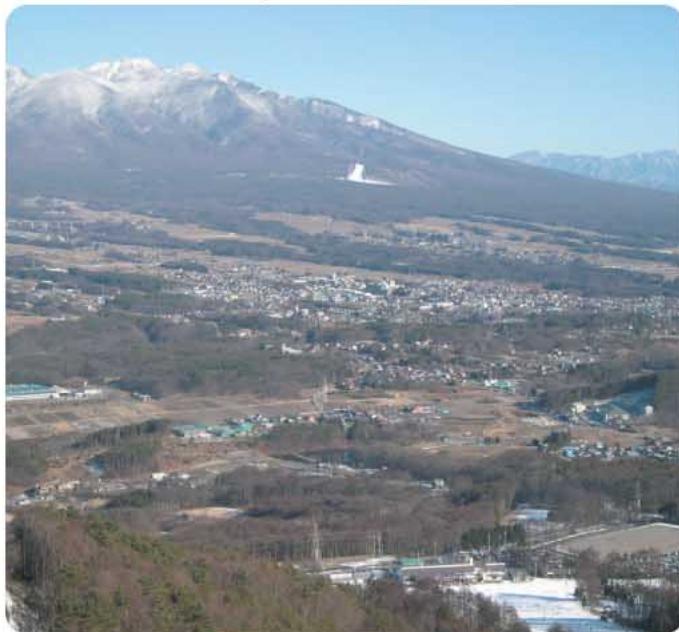
問

男女共同参画で「パートナーシップふじみ」の行政での推進状況は。

問：小林市子議員  
住民が望む合併について  
対と明らかになつた。よつて結果に従うが、残つた所が新たな枠組みに進むかどうかは現時点では未定。住民自らが議論することが必要と思う。

答：矢嶋町長  
住民の意向は、諏訪六市町村合併に対しても民意が反対と明らかになつた。よつて結果に従うが、残つた所が新たな枠組みに進むかどうかは現時点では未定。住民自らが議論することが必要と思う。

問：町長  
別荘の利用者や移住する人を支援する「信州隠れ里構想」という県の施策があるが、ひとつの構想として進めたい。



癒しの里 初冬の風景

## 情報通信網整備について

平出高博 議員



問：平出高博議員

観光施設貸付事業で（パノラマスキー場）、本投資は今年度予算で当面終了か。

答：矢島町長

大きな投資的建設費は今年度施行の施設まで、当分の間予定していない。索道施設の安全対策上の維持補修は予算計上し、継続的に実施する。

問：平出高博議員

問：町長  
今シーズンが初年度なので、現在の計画達成に最善の努力をしていく。

答：町長  
観光貸付事業に変換して今シーズンが初年度なので、現在の計画達成に最善の努力をしていく。

答：町長  
都市計画道路3—4—3号線の工事を中止する考えはない。

答：町長  
通称「北通り線」沿線は公共施設が集中しているた

め、カーブによる交通への支障を解消し、駅へのアクセス道路の強化を図る目的で、必要な道路と位置づけている。

問：町長  
昨今の技術革新が目覚しい中、情報通信網の整備事業計画を急いで進める必要があるのか。

答：町長  
国の補助が平成16年度で切れてしまうので、新年度事業で地域インターネット基盤整備事業を推進しなければならない。



町の情報通信網のあり方はどのように (町有線放送室)